

# いざ、2017年！

新年おめでとうございます。昨年世界は大激動の一年でした。今年は様々な変化をチャンスと捉えて、三つの新たなチャレンジに取り組んで参りたいと決意しております。

一つ目は、「徹底した議員外交を実現する」。トランプ米・新大統領の下で政権に加わる何人かは、以前に仕事をした仲間です。日米関係の強化、さらに世界へと、ネットワークを大きく広げていきたいと決意しています。

二つ目は、「経済政策に徹底的に取り組む」。全ての経済政策の目的は、働く方の給料を上げることです。その実現を目指して、徹底して現場目線で、一つ一つ確実に実現して参ります。

三つ目は、「青年に光をあてる、若者支援」。青年に対する取り組みは、未来に対する投資です。公明党が、そして私自身が、青年を応援する政党、青年を応援する政治家として、更に努力してまいります。本年も宜しくお願い致します。

岡本三成

## みつなり通信



本年も、よろしくお願い致します！

岡本三成事務所一同

公明党 衆議院議員  
岡本三成  
Mitsunari OKAMOTO



## 第193通常国会開会

本年は自公政権発足から5年目に入り、日本経済をデフレから完全に脱却できるかどうか、正念場の年と言っても過言ではありません。

一方世界では、保護主義的主張を強めるトランプ新大統領の就任が、世界経済にどう影響するか、各国が固唾を飲んで見守っています。

通常国会は、1月20日に召集され、150日間の論戦がスタート。今国会は、平成28年度補正予算、平成29年度予算をはじめ、天皇退位の法整備、多様な働き方を推進する働き方改革、東京オリンピックに向けてのテロ対策のための共謀罪法案等々、重要案件が審議されます。日本が間違いなく発展軌道に入っていくために何が必要か、知恵を絞って内政・外交に取り組む必要があります。

今年も、パワー全開で走り抜きます！

## 【岡本三成プロフィール】

衆議院比例区  
北関東ブロック（2期目）



1965年 5月5日佐賀県生  
1988年 英国グラスゴー大学留学  
1989年 創価大学卒業  
1989年 シティバンク勤務  
1998年 米国ケロッグ経営大学院修了  
経営学修士号（MBA）取得  
1998年 ゴールドマン・サックス証券勤務  
2005年 同社執行役員  
2012年 衆議院議員に初当選  
所属 外務委員会 理事  
震災復興特別委員  
公明党 広報委員会 宣伝局長  
国会対策委員会副委員長  
外交部会長代理  
国際局長

住まい 埼玉県所沢市  
家族 妻と二女

＜発行元＞

公明党 衆議院議員 岡本三成事務所

### 【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館1005号室  
TEL: 03-3508-7147  
FAX: 03-3508-3637

### 【所沢事務所】

〒359-0046 埼玉県所沢市北所沢町2268-2  
リライエール201号室

【Facebook】 [www.facebook.com/okamoto.office](http://www.facebook.com/okamoto.office)  
【Website】 [www.m-okamoto.jp](http://www.m-okamoto.jp)  
【Twitter】 @OkamotoOffice  
【Eメール】 [office@m-okamoto.jp](mailto:office@m-okamoto.jp)  
【メルマガ】 登録<http://nippon-saiken.jp>

こちらのQRコードからもご登録いただけます▶



# ☆予算案・公明の主張反映☆

第三次補正予算案、平成29年度予算案は、公明党の主張が多く反映されたものとする事ができました(下記参照)。この他、雇用保険料の引き下げも、盛り込むことができました!

## 公明党が推進した主な内容

教育

- 「給付型奨学金」を創設  
(「私立・自宅外」の学生は来年度から先行実施)
- 低所得者世帯の学生に対する「無利子奨学金」の成績基準を実質的に撤廃。基準を満たしても予算枠の関係で借りられなかった「残存適格者」も解消
- 国立大学法人運営費交付金を増額
- 大学授業料の免除枠を拡大
- 発達障がいのある子どもに対する通級指導のための教員を拡充



子育て・介護・年金

### 待機児童解消へ、保育士の処遇を改善

- ① 保育士の賃金を約2%(月額6000円程度)引き上げ
- ② 経験7年以上の中堅保育士を対象に、さらに4万円上乘せ
- ③ 経験3年以上の若手にも、研修修了を要件に月額5000円加算



### 介護人材不足の解消へ、介護士の処遇を改善

- 昇級の仕組みのある事業所で働く介護士の賃金を月額平均1万円程度引き上げ

### 年金受給資格を緩和

- 年金の受給資格を得るための加入期間を25年から10年に短縮

働き方改革

- 長時間労働の是正へ、「勤務間インターバル制度」を自発的に導入する中小企業を支援
- 非正規労働者の待遇改善のため、非正規社員を正社員にした企業への助成金を増額
- 賃金アップに取り組む企業への助成を拡充



震災復興

- 豪雨や台風災害を踏まえた防災・減災対策を強化
- 東日本大震災・原発事故の被害で苦しむ福島の実業・生業(なりわい)再生など、防災・復興対策を推進

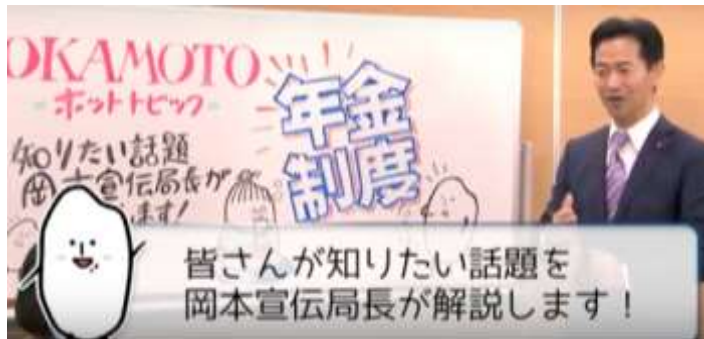
地方創生

- 地方の先駆的な取り組みを支援する「地方創生推進交付金」を引き続き確保
- 訪日外国人客(インバウンド)増へ、観光庁予算を増額

(2016/12/25付公明新聞より)

# OKAMOTOホットピック

公明党のホットな話題をお届けする、「公明ニュースPLUS」で、『OKAMOTOホットピック』というコーナーがスタートしました。私のホームページからもご覧いただけますので、是非アクセスしてみてください!



▽▽▽動画チェックは、こちらから▽▽▽  
<http://www.m-okamoto.jp/movie>

## SDGsを全力で推進!

昨年12月22日に政府は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、日本が特に重視する8つの優先課題を盛り込んだ、実施指針を決定。これには、私が事務局長を務める公明党SDGs推進委員会が同月2日に行った、申し入れの要望が、すべて盛り込まれました。

また、本年1月15日付公明新聞1面に「誰一人取り残さない世界に」と題して、国連広報センター根本かおる所長、高瀬弘美参議院議員との対談が掲載されました。根本所長からは、国連も公明党によるSDGsへの支援活動に、大きな期待を寄せている旨のお話がありました。

## 北関東フラッシュニュース

昨年末から、餅つき大会(12/18)等、様々な地元行事に参加させて頂きました。年明けは、埼玉県所沢市(1/1)、戸田市(1/2)、群馬県高崎市と前橋市(1/4)において、街頭演説に参加。皆様に新年のご挨拶をさせて頂きました。



2016/12/18



2017/1/4



2017/1/22

# 「トランプ氏はこんな人!」

週刊エコノミスト インタビュー記事 (以下抜粋)

トランプ氏には、ゴールドマン・サックスで働いていた2000年頃に2度面会。当時の印象は、「できるビジネスマン」。過激とも言える刺激的な言葉を使って関心を引く手法が、選挙戦では目立ったが、目的を達成するために、あらゆる手段を尽くすという戦略は、以前から変わっていないように感じた。一つ大事なものは、選挙戦での刺激的な発言は、米国民の抱える不満を代弁したものであるということ。

不動産業界で成功してきたトランプ氏は、リスク分析等に強く、そのプロジェクト実現能力は大統領の職務でも活かされると思う。

マクロ的には、米国経済が良い時は、日本経済も良い。外交・安全保障においても、日本は日米同盟が基軸だ。日米が、ビジョンを共有することができれば、お互いの利益につながることは間違いない。

(2017年1月24日号29ページ掲載)



2016/12/2官邸申し入れ

埼玉(1/23)、茨城(1/28)の各県では賀詞交歓会にも参加させて頂きました。

また、応援に行かせていただいた(1/22)、埼玉県戸田市議選挙は、おかげさまで全員当選!

本年は、より多くの北関東の皆様にお目にかかるよう、全力で走り抜いてまいります!